

早生品種の穂肥は、適期を逃さず実施！ 中干しは出穂期1か月前までに終了しましょう！

1 生育調査結果（6月18日現在）

コシヒカリ 草丈：並、茎数：並、葉数：並、葉色：やや淡

品 種	草丈(cm)		茎数 (本/㎡)		葉数 (葉)		葉色 (SPAD)	
	本年	指標値比	本年	指標値比	本年	指標値差	本年	指標値差
こしいぶき	37	97%	456	99%	9.2	±0	42.7	+1.2
コシヒカリ	39	103%	401	104%	8.6	+0.3	38.5	-1.1
新 之 助	34	103%	423	108%	8.5	-0.1	38.7	-1.3

調査点数：こしいぶき 5、コシヒカリ 12（分施・一発含）、新之助 5（JA、普及センター調査）
指 標 値：コシヒカリは分施体系の数値、こしいぶき・新之助は分施（化学肥料）体系の数値

2 今後の天気（6月20日～7月19日：新潟地方気象台6月18日発表）

向こう1か月の平均気温は、高い確率 30%。平年と同様に曇りや雨の日が多い見込みで日照時間が多い確率は30%。降水量は、多い確率 40%です。

3 栽培管理のポイント

(1) 中干し、溝切りの徹底

- ・溝切りは、フェーン時や用水不足時に効率的にかん水するためにも必ず実施する。
- ・中干しは出穂期1か月前までに終了し、その後は浅水と落水を数日間隔で繰り返す間断かん水を実施し、徐々に飽水管理（常に足跡に水がある状態）に移行する。

(2) 予想出穂期と穂肥対応

こしいぶきの出穂期は平年並の予想（6月18日現在）

品 種	出穂期 予想	穂肥 1 回目			穂肥 2 回目		
		出穂前 日数	施用時期	窒素成分 (kg/10a)	出穂前 日数	施用時期	窒素成分 (kg/10a)
新潟次郎	7月18日	25～23	6/23～6/25	3.0	14	7/4	3.0
五百万石	7月19日	20	6/29	0.5～1.0	12	7/7	0.5～1.0
わたぼうし	7月19日	22～20	6/27～6/29	1.0～1.5	12～10	7/7～7/9	1.0～1.5
ゆきん子舞	7月22日	25～23	6/27～6/29	2.0～3.0	14	7/8	2.0～3.0
こしいぶき	7月24日	23	7/1	1.0～1.5	14	7/10	1.0～1.5

※田植時期や気温で出穂期は変わる。必ず幼穂長を確認して施用する。

※施用時期や施肥量は、生育状況や葉色を確認して判断する。

※県央稲作情報の Fax 送信は、令和8年9月末で終了する予定です。
普及センターホームページからメルマガ登録をお願いします。